



2002.07.09

JPNIC Update

日本ネットワークインフォメーションセンター
IP事業部 菅原 徹

Topics

1. 前回の JPNIC Open Policy Meeting の成果と
その後の取り組みについて
2. 新レジストリシステムの現状報告
3. JPNIC アドレス管理業務について
4. APNIC Open Policy Meeting についてのご案内
5. APNIC からのお知らせ



1. 前回のJPNIC Open Policy Meeting³ の成果とその後の取り組みについて

- IPv4 アドレスの初回割り振り基準変更
- 最小割り振りサイズの変更
- AS番号割り当て正式サービス化
- マルチホームのためのPIアドレス割り当て
- CATV/xDSL の報告
- IPv6 アドレスポリシーの報告



IPv4 アドレスの初回割り振り 基準変更(1) 4

前回 JPNIC Open Policy Meeting では
JPNIC から 初回割り振り基準変更を提案

初回割り振り基準変更のコンセンサスが得られた

2002年7月15日 施行予定

初回割り振り基準の変更点

割り振り、PI割り当てに関わらず初回分の委任空間を/20 とする

但し、以下の要件を満たしている必要がある

1. 既に/22を使用済み、または直後に使用することが証明できる
2. 割り当て済みのアドレスについて、ポリシーに従ったアドレスの運用を行っている
3. 1年以内に/21を使うことを証明する詳細な計画を提示できる
4. 1年以内にそれまで使用していたアドレスの返却を行う

IPv4 アドレスの初回割り振り 基準変更(3) 6

マルチホーム要件  廃止

APNIC で、マルチホーム要件の廃止
が決定し、JPNIC も APNIC に合わせ
廃止を決定。

最小割り振りサイズの変更

前回 JPNIC が最小割り振りサイズの変更を提案

- ・初回割り振りサイズ

/22(現在) /20(変更後)

- ・追加割り振りサイズ

/22(現在) /20(変更後)

2002年6月14日: ドキュメント公開

2002年7月15日: 正式サービス化予定



AS番号割り当て正式サービス化⁸

AS番号割り当てサービス

- ・ JPNIC の非公式なサービス(変更前)
- ・ JPNICの公式なサービス(変更後)

変更点

- ・ ドキュメントの変更(2002年6月14日)
- ・ 手数料 10,000円の課金

2002年7月15日: 正式サービス化予定

マルチホームのためのPIアドレス 割り当て

【現状】

NIR 間で議論を継続中

【焦点】

APNIC は申請1件あたり \$8,192(US)の課金

CATV/xDSL の報告

前回のJPNIC Open Policy Meeting で報告

その後の取り組みの詳細については
『CATV/xDSL ガイドラインの運用について』
で、報告します。

IPv6 アドレスポリシーの報告

- ・IPv6 グローバルポリシーの検討状況の報告
- ・皆様からの貴重なご意見を頂いた



2002年7月1日 ~ 新ポリシーの施行へ
詳細については

『IPv6 Policy の経過報告』で報告します。

2. 新レジストリシステムの現状報告

- ・これまでの経過
- ・現在の状況
- ・今後の予定

これまでの経過

2002/4/25 : 新システムのサービス延期の
お知らせ(5/7リリース予定)

2002/5/20 : 大阪 名古屋にて
指定事業者連絡会

2002/5/23 : 東京にて指定事業者連絡会

現在の状況

システムのパフォーマンス、DB関連、処理機能の調査を行っている

調査結果より今後の方針を決定する

今後の予定

現時点では、新システムのリリース日については未定です。

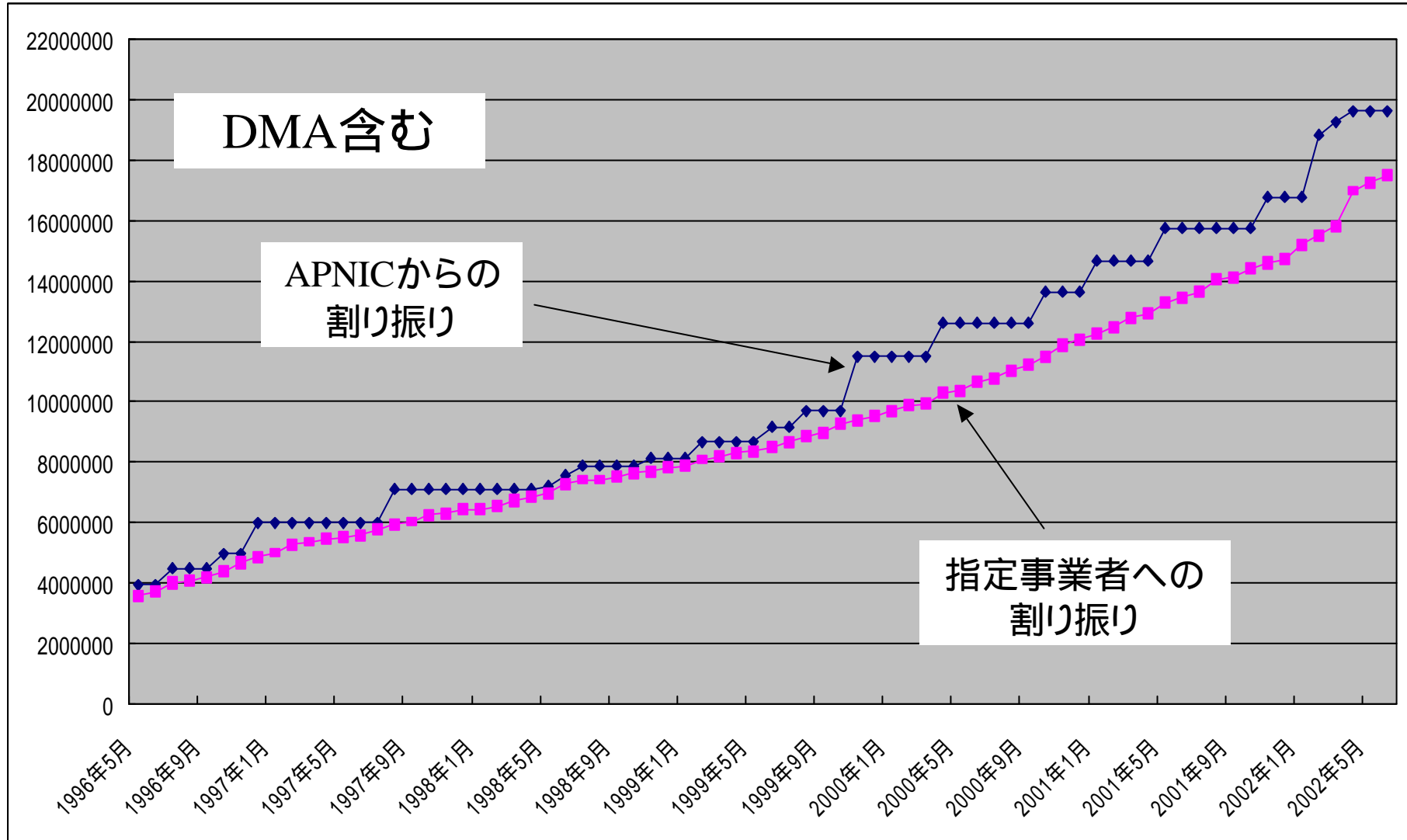
今後何らかの決定がありましたら、指定事業者様へアナウンスを行う予定です。

3. JPNIC アドレス管理業務について

JPNIC の主な活動をご紹介します。

- IPv4 アドレス割り振り
- アサイメントウインドウサイズ
- AS 番号割り当て

IPv4 割り振りについて(1)



IPv4 割り振りについて(2)

- IPv4 割り振りサービス
- **ダイレクト・メンバー・アロケーションサービス**
(H14.1 ~ サービス開始)

既にサービスを実施済み

- APNICのブロックから直接IPv4アドレスの割り振りを行うサービス
- 一度に大規模空間(/15以上)の割り振りが可能に
- 審議を日本語でサポート(JPNICが審議を行う)

この結果、JPNIC のプールにも余裕ができた

アサイメントウインドウサイズ

従来から要望のあった、アサイメントウインドウ
サイズ査定項目の公開



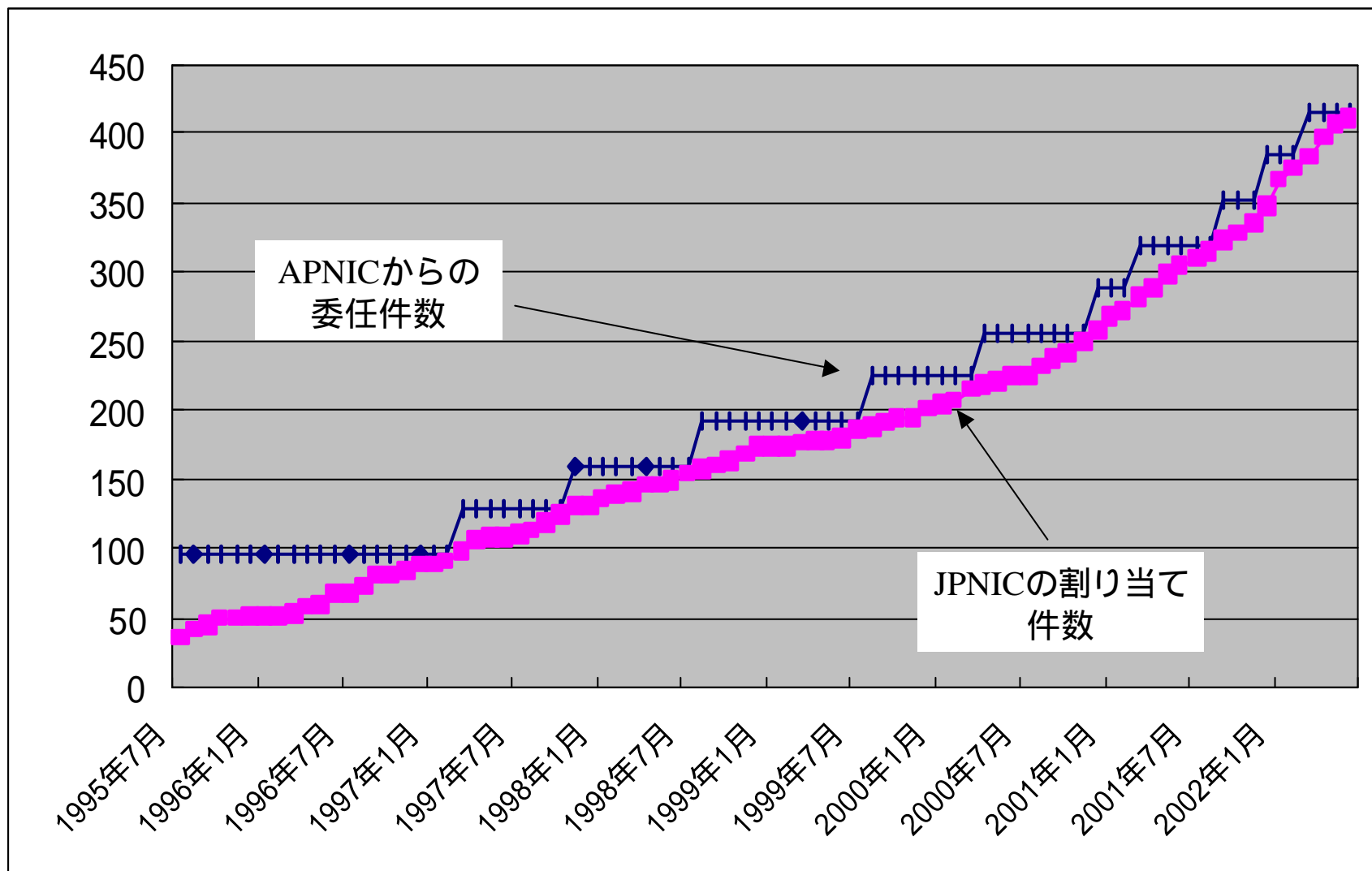
査定項目の公開をする予定

AS 番号割り当て(1)

7月15日よりJPNIC の正式サービス化予定

- サービス対象者
 - 日本国内に存在する自律ネットワークを運用する能力を持つ組織
- AS番号割り当ての条件
 - 自律ネットワークがBGP(Border Gateway Protocol)を利用して他の自律ネットワークとの間で外部経路情報を交換すること
 - 自律ネットワークの外部経路制御ポリシーが、他のいかなる自律ネットワークにゆだねても実現が困難な固有のものであること
 - 他の複数の自律ネットワークとBGPにより接続し、外部経路制御情報の交換を行うこと

AS 番号割り当て(2)



4. APNIC Open Policy Meeting についてのご案内

- APNIC Open Policy Meeting とは？
- 今回のAPNIC Open Policy Meeting について



APNIC Open Policy Meeting とは？

- APNIC の方針決定のベースとなる
コンセンサス形成の場
- 年2回の実施
- APNIC メンバに限らず Open にポリシ提案
- コンセンサスを尊重し、APNIC のルールを
決定する

今回のAPNIC Open Policy Meeting について(1)

- 日本開催決定

日本での開催は初めて

(これまでは、韓国、台湾等、他のアジア太平洋の国々
で開催されてきた)

開催場所：北九州国際会議場(北九州、小倉)

- 開催期間：2002年9月3日～9月6日
- JPNIC会員、IP指定事業者へは参加費の
優待プログラムを行います。

今回のAPNIC Open Policy Meetingについて(2)

IPv6(Technical) SIGのチェアは村井氏
Open NIR Meetingのチェアは前村氏
Address Policy SIGのチェアは荒野氏

- ミーティングの詳細情報
 - APNICのWebページ上より
<http://www.apnic.net/meetings/index.html>
 - 日本語でまとめたページ
<http://www.nic.ad.jp/ja/apnic-opm/japanese.html>

今回のAPNIC Open Policy Meetingについて(3)

- ICANN ASO ACの改選
- 今回のJPNIC Open Policy Meetingで決定された内容で地域全体の合意が必要なものは今回のAPNIC Open Policy Meetingで提案

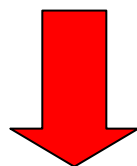
5. APNIC からのお知らせ

スパム対策及びハッキングの
対策のために・・・

- 問題点
- お願い

問題点

スパム/ハッキングの増加



問題となるところは、、

登録情報が不正確で管理を行っているISP
への連絡が取れない

お願い

- 登録情報の随時更新
 - ネットワーク情報
 - ネットワーク情報から参照できる
JPNICハンドルの情報など

Q&A

